

エコフレンドリーオフィスプラン通信

第1号 発行日:平成29年6月28日

発行元: 環境政策課

責任者: 課長 岡村 慎一



ECO FRIENDLY TOWN
YAMAGUCHI CITY

本年4月から、本市独自の環境マネジメントシステムと地球温暖化対策に係る計画を一体として構築した「エコフレンドリーオフィスプラン」(EFOP)の運用を開始しました。

引き続き、皆さんの積極的な取組をお願いします。

目次

- ・マネジメントレビューについて
- ・平成28年度の取組結果
- ・今夏の節電について

マネジメントレビューについて

平成29年6月26日に開催の「平成29年度山口市環境管理委員会」におきまして、環境管理統括者（市長）からマネジメントレビュー（市長からの見直し指示）が示されました。

マネジメントレビューは、環境マネジメントシステムの重要なプロセスであり、組織として全体が同じ方向に向かって進んでいくための道標となるものです。

各所属においては、当該レビューを職場研修で取り上げていただくなど、内容の周知徹底をお願いします。

平成29年度マネジメントレビュー（市長からの見直し指示）

1. 環境方針

エコフレンドリーオフィスプランで定めた新たな環境方針を継続する。

2. 取組目標

各所属において適切な重点取組項目を設定し、共通の環境配慮項目とともに、積極的な推進を図ること。

3. プランに関するその他の要素

本市独自の環境マネジメントシステムを含む地球温暖化対策の新たな指針「エコフレンドリーオフィスプラン」について、全所属、全施設への周知徹底を図り、より効果的かつ実効性の高い運用を進めること。

国の温室効果ガス削減目標（全体では2030年度に2013年度比26%の削減。地方自治体を含む民生業務部門においては40%の削減が掲げられている）を念頭に、節電や燃料の削減等についてより一層の取組みを進めるとともに、市有施設への再生可能エネルギー設備の導入、省エネルギー設備への転換を積極的に進めること。

平成28年度の取組結果

全所属・全施設の平成28年度取組結果は下記のとおりです。全職員が一丸となって取り組んだ結果、コピー用紙購入量を除く項目について目標を達成することができました。平成29年度は「平成23年度比7%以上削減」を目標といたしておりますので、引き続き、積極的な取組をお願いします。

なお、コピー用紙購入量は平成23年度比で24.6%増となっており、目標達成に至りませんでした。引き続き、コピー用紙の両面印刷や裏面利用、電子メール等を活用したペーパーレス化に努めるなど、紙資源の節約に取り組んでいただきますようお願いいたします。

エネルギー使用量と温室効果ガス排出量

◎平成28年度温室効果ガス排出量削減目標：平成23年度公表値から5%以上削減 → 削減率：6.6%

	単位	平成23年度公表値		平成28年度		CO2排出量増減 対23年度比較	増減率(%) 対23年度比較
		使用量	排出量(kg-CO ₂)	使用量	排出量(kg-CO ₂)		
二酸化炭素排出量			31,722,250.30		29,623,424.03	▲2,098,826.27	-6.62%
電気の使用に伴うCO ₂ 排出量	kWh	47,048,890.00	26,112,133.95	44,501,077.69	24,698,098.12	▲1,414,035.83	-5.42%
燃料使用に伴うCO ₂ 排出量			5,610,116.35		4,925,325.91	▲684,790.44	-12.21%
ガソリン(公用車以外の利用)	ℓ	27,648.00	64,189.26	17,102.64	39,706.52	▲24,482.74	-38.14%
ガソリン(公用車)	ℓ	240,646.27	558,698.82	235,920.30	547,726.72	▲10,972.10	-1.96%
軽油(公用車以外の利用)	ℓ	30,219.00	79,151.03	32,577.48	85,328.46	6,177.43	7.80%
軽油(公用車)	ℓ	246,308.97	645,144.02	218,603.78	572,577.22	▲72,566.80	-11.25%
灯油	ℓ	742,053.00	1,847,328.33	602,784.96	1,500,623.11	▲346,705.22	-18.77%
A重油	ℓ	298,235.30	808,107.32	237,020.40	642,237.59	▲165,869.73	-20.53%
液化石油ガス(LPG)	m ³	86,104.00	514,375.91	78,765.70	470,537.71	▲43,838.20	-8.52%
液化天然ガス(LNG)	m ³	476,541.00	1,093,121.67	464,974.10	1,066,588.59	▲26,533.09	-2.43%
メタンの排出に伴うCO ₂ 換算量			1,098.00		1,066.43	▲31.57	-2.88%
一酸化二窒素の排出に伴うCO ₂ 換算量			29,129.00		27,939.32	▲1,189.68	-4.08%
合計			31,752,477.30		29,652,429.77	▲2,100,047.53	-6.6%

※エネルギー使用量CO₂排出量(キログラム)に換算

※メタン、一酸化二窒素は、車両の走行距離から算出

その他の取組結果

	単位	基準値① 平成23年度	目標値 平成28年度	実績値 平成28年度	増減率	達成状況
水道使用量	m ³	420,984	①から削減	393,866	-6.4%	○
コピー用紙購入量	枚	15,149,000	①から4%以上削減	18,870,363	24.6%	×
可燃ごみ排出量	kg	18,151	①から4%以上削減	15,827	-12.8%	○
印刷発注物の再生紙使用率	%	89.6	平成23年度実績(89.6%)を維持	91.0%	—	○
事務用品のグリーン購入率	%	98.2	平成23年度実績(98.2%)を維持	98.2%	—	○
低公害車の購入率	%	100	100%	100%	—	○

今夏の節電について

2017年度夏季の電力需給は、10年に1回程度の猛暑を想定しても、全エリアで電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通しであることから、今夏については国からの節電要請はありませんが、本市におきましては昨年同様、積極的な節電等に取り組むこととします。

各所属におかれましては、健康に十分配慮しつつ空調の温度管理の徹底、会議等における夏の軽装(ノーネクタイ・ノー上着)の実施、昼休みの不要な照明やパソコンの電源オフなどの取組をお願いします。